

【施工手順】

- 1** ZIZAIを反転させ、六角ドライバービット3mmで自在ジョイントのビスをゆるめます。
大引きにZIZAIを木ビスでしっかりと固定します。

※木ビス
(4×40mm)



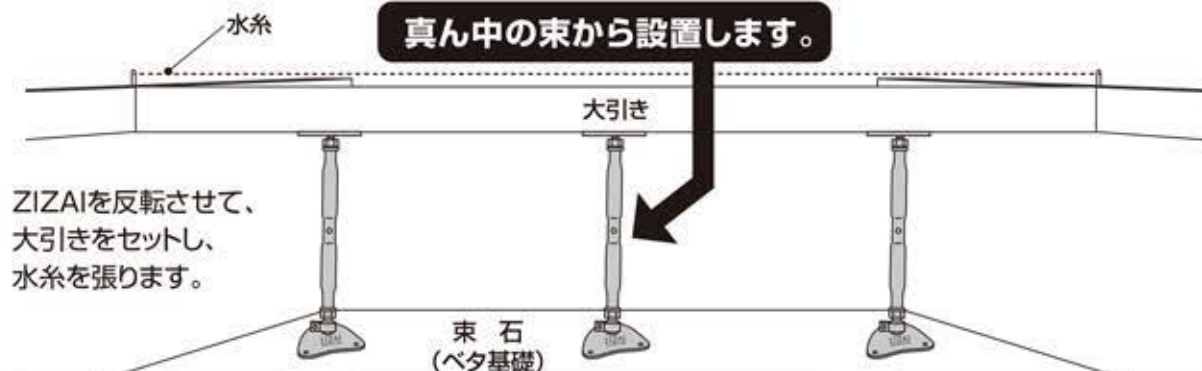
このたびは、傾斜不陸対応鋼製束 ZIZAI をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
商品につきましては安心して使っていただけるよう万全を期しておりますが、使用方法を誤りますと十分な性能が発揮できない場合がありますので、正しい使用方法及び取り扱いを行ってください。

【必要な工具】

- ・プラスドライバービット・六角ドライバービット3mm
- ・インパクトドライバー・ハンマードリル・スパナ19

2

真ん中の束から設置します。



ZIZAIを反転させて、大引きをセットし、水系を張ります。

① ZIZAIを垂直にして強めにセットします。

ターンバックルの穴にドライバー又はスパナ19を差し込み、高低の微調整をしてください。

強めにセットする

- 時計回り(右)で高く

ターンバックル

- 反時計回り(左)で低く



② 3点爪を束石(ベタ基礎)にしっかりと固定します。【※床鳴りの原因となる場合があります】

ハンマードリルで下穴(30mm以上)をあけて、コンクリートビスでしっかりと固定します。

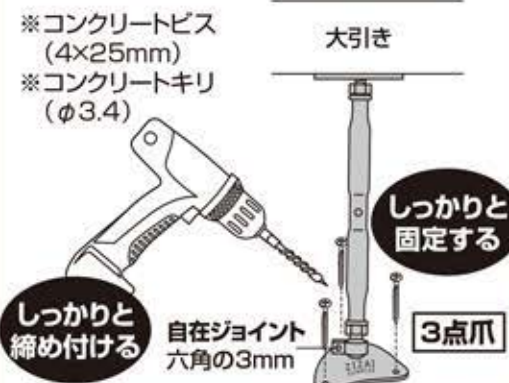
★十分な深さがないと、ビスが折れる場合があります。折れた場合は市販の4×25mmビスをご使用ください。

- ※コンクリートビス(4×25mm)
- ※コンクリートキリ(φ3.4)

しっかりと締め付ける

③ 最初にゆるめた自在ジョイントの六角ビスをしっかりと締めてください。【※床鳴りの原因となる場合があります】

【※床鳴りの原因となる場合があります】



④ 高さの微調整後、ZIZAIをしっかりと固定します。

大引きの高さ・レベル最終調整後、ターンバックル上下のロックナットをスパナ又はレンチで締め付けてしっかりと固定してください。



3

同工程で、左右の束を設置し、大引き全体の高さを調整してください。

※自在ジョイント部分がはずれる場合もあります。その時は再度押し込んでご使用ください。強度・性能には全く問題ありません。

【注意事項】

- 施工時、本製品にてケガをしないように注意して取り付けてください。
- 事前に必要寸法を上記表の規格で確認し、必ずその規格範囲内で使用してください。
- 本製品は、床組に使用し、主要構造部扱いとならないようにしてください。
- ロックナットが十分に締まっていない場合、ターンバックルの固定が不十分となり、床レベルの低下又は床鳴りの原因になります。必ずロックナットを締めてターンバックルを固定してください。
- 本来の目的以外には使用しないでください。また、分解や改造をして使用しないでください。
- 建物完成後、必ず本製品の最終調整を行ってください。
- 湿気のある所は避けてご使用ください。サビの原因になります。

品名	品番	規格(mm)
傾斜不陸対応鋼製束ZIZAI	2435T	SRS-KKKT 240~350
傾斜不陸対応鋼製束ZIZAI	3145T	SRS-KT 310~450
傾斜不陸対応鋼製束ZIZAI	3754T	SRS-KKT 370~540

「ZIZAI」紹介・施工説明PV公開中!!

